

令和2年度 事業報告書

I イノベーションの推進

1 産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため、次の事業を実施した。

(1) 産学官オープンイノベーション推進事業

産学官の研究グループから研究テーマを公募し、研究開発委託を実施した。

① 新商品・新事業創出枠

成長産業分野についての新商品・新事業を創出する応用研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 200 万円
- ・応募件数：5 件、採択件数：5 件
- ・採択分野：①ナノテク：1 件、②バイオ：2 件、
③ものづくり：1 件、④環境・エネルギー：1 件

グループ代表者	課 題 名	当初委託金額	2 年度支出額
(株)タカギセイコー	セルロースナノファイバー添加による熱可塑性樹脂の強靱化と耐熱性向上	円 2,000,000	円 2,000,000
(株)パソロジー研究所	P D L 1 ポジコンスライドの開発	2,000,000	2,000,000
辻四郎ギター工房	木材の圧縮成型技術を活用した弦楽器用高密度木材の製造に関する研究	1,985,000	1,985,000
(有)片口屋	鰯醬製造残渣を活用した動植物成長促進剤の開発	1,960,000	—
(株)安達工業	抗菌・消臭・抗ウイルス機能を有する水浄化金属多孔質フィルタの開発	2,000,000	1,777,215
計	5 件	9,945,000	7,762,215

注 支出額欄において、事業廃止の場合は「—」と表示

② 新ものづくり戦略推進枠

先端技術の実用化に向けた製品開発や C N F ・高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化に資する研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 500 万円/年
- ・応募件数：2 年実施予定案件 12 件、1 年実施案件 2 件
- ・採択件数：2 年実施予定案件 4 件、1 年実施案件 1 件
- ・前年度からの継続実施案件 1 件
- ・採択分野：①ものづくり 2 件、②次世代自動車 2 件、③ナノテク 2 件

グループ代表者	期間	課 題 名	当初委託金額	2 年度支出額
2 年度新規案件 中善工業(株)	2 年	鉄道車両用構造体の軽量化のための高強度アルミニウム合金構造体のレーザ溶接工法の開発	円 5,000,000	円 4,588,920
(株)北熱	2 年	アルミダイカスト成形用金型の寿命向上を実現する高機能複合表面処理の開発	4,177,000	4,169,495
(株)TAN-EI-SYA	2 年	軽量で取り扱い易く耐候性・耐食性にも優れたアルミ製小型高压ガス容器の開発	5,000,000	4,818,750

グループ代表者		期間	課 題 名	当初委託金額	2 年度支出額
元 年 度 継 続 案 件	(株)スギノマシン	2 年	電子セラミックス向けスラリーの研究開発	3,000,000	3,000,000
	(株)伊都研究所	1 年	大腸菌の構造破壊を伴わない安全な不活化方法の研究	4,741,000	0
	林化成(株)	2 年	高強度と高靱性を両立したプラスチック自動車部品向けセルローズナノファイバー／ナノタルクハイブリッドフィラーの開発	5,000,000	4,997,704
計		6 件		26,918,000	21,574,869

注 「2 年度支出額」の欄について、委託対象経費が発生しなかったものを「0」と表示

(2) とやま成長産業創造プロジェクト推進事業

成長産業分野における新たな技術開発・製品開発に向けた情報提供・ネットワーク構築を行った。

【次世代モビリティ分野】

水素エネルギーの利用をはじめとする次世代自動車関連産業への参入に意欲的な企業を対象に「とやま次世代モビリティ研究会」を設置・運営し、次世代自動車に関する技術や市場に関する情報を共有するネットワークを形成して、各種セミナーや水素エネルギー関連施設の視察（一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会後援）などを行った。

① とやま次世代モビリティ研究会の運営

会員数 274 名、団体数 139

② 技術セミナーの開催

外部有識者を招聘し、オンライン（会場視聴併用）セミナーを開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第 1 回】 R2. 7. 28 (火)	～空飛ぶクルマと惑星探査制御技術～ ・「空飛ぶクルマへの期待と技術的、制度的課題」 (東京大学未来ビジョン研究センター： 鈴木 真二 氏)	技術交流ビル	57 名
R2. 7. 31 (金)	・「小惑星探査機はやぶさ 2 の挑戦と成果」 ((研)宇宙航空研究開発機構： 津田 雄一 氏)	技術交流ビル	50 名
【第 2 回】 R2. 10. 2 (金)	～内燃機関の進化～ ・「環境に対する内燃機関の役割 ～SKYACTIV-X と内燃機関の進化の方向性～」 (マツダ(株)：中井 英二 氏)	技術交流ビル	48 名
【第 3 回】 R2. 10. 19 (月)	～自動運転・運転支援の最新技術～ ・「交通事故ゼロ社会へ向けた Honda の自動運転・運転支援技術」 (株本田技術研究所：安井 裕司 氏)	技術交流ビル	49 名
【第 4 回】 R2. 12. 14 (月)	～自動車用パワーエレクトロニクス～ ・「自動車用パワーエレクトロニクスの 最新技術動向」 (元東海大学・モリモトラボ：森本 雅之 氏)	技術交流ビル	45 名

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第 5 回】 R2. 12. 23(水)	～インホイールモータのワイヤレス給電～ ・「走行中ワイヤレス給電に対応した インホイールモータの開発」 (東京大学大学院：藤本 博志 氏)	技術交流ビル	46 名

③ 水素エネルギー関連施設等の視察

県内初の商用水素ステーションと FCV を見学

期 日	内 容	参加人数
R3. 2. 12(金)	～FCV と水素エネルギーの将来～ ・講演 「富山における水素エネルギーの普及と今後の展望」 (富山水素エネルギー促進協議会：若木 洋介 氏) ・「水素ステーションとやま」と「FCV」 (水素ステーション・トヨタ新型 MIRAI・ホンダクラリティ) の見学 (富山市上富居 1-3-69)	44 名

④ 埼玉県との連携

埼玉県・富山県相互に主催する研究会への参加や埼玉県の車両分解研究会へのとやま次世代モビリティ研究会員 4 社の参加等、連携を図った。

⑤ コーディネーターによる情報収集等

本年度は新型コロナウイルスの関係でリアルでの展示会や講演会は出席できなかったが、WEB によるリモートでのセミナー聴講を行い、自動運転や電気自動車、自動車産業のトレンド等、次世代モビリティに関する情報を得るとともに、WEB で外部有識者との意見交換を行うことで、技術セミナー等の次世代モビリティ研究事業の実施に活用した。

【ロボティクス分野】

県内企業が持つものづくり技術を活かし、ロボット産業を次世代の成長産業の柱として育成していくため、「とやまロボティクス研究会」を運営し、産学官連携によるロボット技術開発の推進並びにロボット産業活性化を図るとともに、ロボット技術に関連する県内企業、大学等研究機関並びに県ゆかりの研究者等を対象にネットワークへの加入を推進した。本研究会において、技術セミナー、ワーキンググループ活動等を行った。

① とやまロボティクス研究会の運営

- ・会員数：335 名、団体数：150

② 実行委員会の開催

- ・第 1 回実行委員会 令和 2 年 8 月 5 日（水）
令和元年度活動報告、令和 2 年度活動計画について
- ・第 2 回実行委員会 令和 3 年 3 月 2 日（火）
令和 2 年度活動報告、令和 3 年度活動計画について

③ 情報提供・調査事業

a) オンライン（会場視聴併用）による技術セミナーの開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第 1 回】 R2. 9. 9(水)	・「ヒト型ロボット NEXTAGE を活用したものづくり 現場の変革」 (カワダロボティクス(株)：岡向 英樹 氏)	技術交流ビル	53 名

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第 2 回】 R2. 10. 6(火)	・「パンデミックが自動運転ロボットの社会実装を加速する」 (株)ZMP：谷口 恒 氏	技術交流ビル	38 名
【第 3 回】 R2. 10. 22(木)	・「知能ロボットを用いた物流・FA 現場でのイノベーション ～3D ビジョンによる革新と AI・ビッグデータの活用～」 (Kyoto Robotics(株)：中野 圭 氏)	技術交流ビル	53 名
【第 4 回】 R2. 11. 26(木)	・「三次元計測・点群深層学習とロボットビジョン」 (早稲田大学大学院・オムロンサイニクエックス(株)：千葉 直也 氏)	技術交流ビル	35 名
【第 5 回】 R2. 12. 7(月)	・「SIer 協会の目指す SI 人材育成 ～ロボット SI 検定の取り組みと紹介～」 (株)バイナス：伊藤 滋啓 氏)	技術交流ビル	29 名
【第 6 回】 R3. 1. 19(火)	・「SLAM 技術の基礎 ～原理から応用例まで～」 (大)豊橋技術科学大学：三浦 純 氏)	技術交流ビル	40 名

b) ワーキンググループ活動の実施

ロボット産業創出WG

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第 1 回】 R2. 8. 25(火)	技術者・開発者向けに、ロボット動作プログラム言語 (Python) によってセンサからの位置情報を基に AI 技術を取り入れて実際のロボットの動作を制御する技術について研修した。 (講師：(株)アフレル 藤本 大貴 氏)	技術交流ビル	12 名
【第 2 回】 R3. 1. 22(金) R3. 2. 10(水)	技術者・開発者向けに、ロボット制御用開発ツール ROS の概要から基本的な使い方について実際のロボットシミュレーションモデルの動作を通して研修した。 (講師：SooZooROBO-TECHNO 滝沢 一博 氏)	技術交流ビル	15 名 13 名

ロボット利活用促進WG

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第 1 回】 R2. 11. 17(火)	工場設備の自動化・工場のレイアウト設計の基本と応用の概説と実際にロボットを活用した自動化に関する演習を行った。 (講師：TSF 自動化研究所・東海大学 村山 省己 氏)	技術交流ビル	18 名

【医薬工連携分野】

医療機器、福祉機器、製薬機器等の医薬分野に関連のある企業や新たに参入する意欲のある企業・団体を対象に「とやま医薬工連携研究会」を設置・運営した。研究会では、これら医薬分野における新たな製品開発について県内ものづくり企業の参入を促すとともに、ものづくり技術の応用・展開を進め、新たなイノベーションの創出への発展をめざし、各種セミナー、当該分野に関連するものづくり企業の販路拡大や関係機関との技術連携に向けた取組みを行った。

① とやま医薬工連携研究会の運営

・会員数：151 名 団体数：74

② 技術セミナー（第2回以降は、オンライン（会場視聴併用）で実施）の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R2. 8. 28(金)	・「中小企業の医療機器分野への参入課題 ～アフターコロナ時代を見据えて～」 ((公財)医療機器センター附属医療機器産 業研究所：日吉 和彦 氏)	技術交流ビル	25 名
【第2回】 R2. 10. 7(水)	・「医療機器分野への新規参入で体験したこ と～失敗しない様々な係わり方の事例紹介 と課題克服～」 (株)スズキプレシオン：鈴木 庸介 氏)	技術交流ビル	29 名
【第3回】 R2. 10. 27(火)	・「医療機器開発参入の勘所 モバイル心電 計の開発を通じて」 (株)ZAIKEN：岡庭 貴志 氏)	技術交流ビル	29 名
【第4回】 R3. 3. 3(水)	・「医療機器の法規制を考える～医療機器の 製品開発から上市プロセスを知り、自らの 立場・位置づけを考える。～」 ((公財)医療機器センター附属医療機器産 業研究所：石黒 克典 氏)	技術交流ビル	27 名

③ とやま医薬工連携企業データブックの作成

医療機器、福祉機器、製薬機器分野等に関連したものづくりに意欲的な県内企業(39 社)の得意とする技術や製品を紹介するデータブックを作成し、医療機器メーカや関連企業、大学・試験研究機関等に広く PR して新たな販路拡大や技術連携への発展を目指した。

④ 富山大学(メディカルデザインプロジェクト)との連携

富山大学メディカルデザインプロジェクト等に係る研究成果を県内ものづくり企業等に紹介するセミナー(オンライン併用)を開催し、医療現場等の潜在的なニーズに基づいた付加価値の高い医療機器等の開発への進展を支援した。

期 日	内 容	場 所	参加人数
R3. 2. 5(金)	・「バイオデザイン：新しい医療・福祉機器・サ ービスの開発手法」 (富山大学：田端 俊英 氏) ・「富大式人工呼吸器の開発」 (富山大学：戸田 英樹 氏)	技術交流ビル	35 名

【データ駆動型イノベーション分野】

上記3分野を含む分野横断的な技術分野として重要な先端技術(IoT・AIをはじめとする様々なデジタルデータ活用技術)についてもものづくり企業に対する情報提供を行うため、関連技術セミナーを開催し、当該分野に係る技術の向上を図った。

① オンラインセミナー（会場視聴併用）の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R2. 12. 15(火)	・「稼げる製造業を実現するデジタルファク トリーと導入ステップ」 (Team Cross FA(株) FA プロダクツ：重吉 祐輔 氏)	技術交流ビル	67 名
【第2回】 R3. 1. 26(火)	・「データ化した職人技こそ稼ぐ力、距離の 壁を越えてビジネスを拡大」 (株)ヒバラコーポレーション、(株)ODS： 小田倉 久視 氏)	技術交流ビル	74 名

期 日	内 容	場 所	参加人数
R3. 1. 27(水)	・「部品加工の現場で見つけた“お宝データ”を新ビジネスに」 (月井精密(株)、(株)TERMINALQ：名取 磨一 氏)	技術交流ビル	64 名

(3) 産学官連携推進体制整備事業

本県における新技術・新産業の創出及び既存産業の活性化を図るために、産学官連携に関するトータルコーディネートを行う「イノベーション推進センター」の活動が必要不可欠の要素となっている。そのため、産学官連携コーディネーター2名（医薬工連携関連及びロボット技術関連）、補助員1名を配置し、それぞれの業務を遂行した。

- ① 訪問企業数 10 社
- ② 相談指導件数 139 社
- ③ 公募事業等支援数 56 社

(4) 将来を担うものづくり人材育成事業

富山県を支える基幹産業となっているものづくりに携わる人材の育成確保を図るため、県内のものづくり企業から構成される関係団体が、高校への進路選択を控えた中学生を対象に、そのキャリア教育の補強として行う中学校への講師派遣、ものづくり企業見学会開催等の人材育成事業に対し助成した。

・助成率 1/2 ・助成限度額 1,500 千円

交付決定日	団 体 名	当初交付決定額	2 年度支出額
R2. 4. 8	(一社) 富山県機電工業会	円 1,500,000	円 883,404

(5) 埼玉県との「ものづくり産業分野」における相互連携事業

埼玉県と富山県との戦略的な相互連携を進め、両県の特徴ある企業集積・技術基盤をふまえ、「ナノテク」「自動車関連」などの産業分野において付加価値の向上・新製品の開発を目指すために本事業を実施した。

- ① 大型イベントへのオンライン出展
富山県ブースとして出展し、富山県のものづくり産業、支援内容等を発信した。
・オンライン彩の国ビジネスアリーナ出展（R3. 1. 8(金)～R3. 2. 8(月)）

② IoT・AI 活用等生産性向上支援事業

(1) IoT 等推進コーディネーターの配置

IoT 等に関する総合的な初期相談対応や企業訪問、出前講座や IoT・AI 指導者育成研修、指導者現場派遣の企画・コーディネートを実施する IoT 等推進コーディネーター2 名を配置。

IoT・AI に関する相談件数 23 件

(2) IoT・AI 活用出前講座

IoT 等未導入企業や導入検討企業へ IoT 等推進コーディネーターが訪問し、現場で経営者から現場担当者まで、丸ごと関心・意欲を高める機会をつくる予定であったものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、企業へ訪問し出前講座をする機会に恵まれなかった。

そこで、当機構の YouTube チャンネルにて講座の一部を紹介する「IoT・AI 活用出前講座」動画2 本を作成・公開した。

公開日	内 容
R3. 3. 8 (月)	・ IoT・AI 活用出前講座① 「TONIO における IoT・AI ワンストップ支援について」
R3. 3. 24 (水)	・ IoT・AI 活用出前講座② 「工場への IoT・AI 導入による効果・成功するポイント」

(3) IoT・AI 活用指導者育成研修

IoT 等による現場改善を指導できる人材及び企業内の現場で IoT・AI 導入を主導する人材を育成するため、講座等をオンラインで実施。15 名参加（うち 14 名修了）。

期 日	内 容
R2. 10. 2 (金)	・「開講式・IoT 概論」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 岩本 健嗣 准教授)
R2. 10. 5 (月)	・「Raspberry Pi 入門・センサデバイス制御」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 木下 史也 講師)
R2. 10. 12 (月)	・「Raspberry Pi 画像処理入門・実習」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 中田 崇行 准教授、 西原 功 講師)
R2. 10. 21 (水)	・「無線技術」 (富山県立大学工学部電気電子工学科 石坂 圭吾 准教授、 総務省 北陸総合通信局 無線通信部 電波利用企画課 柄澤 佳徳 課長)
R2. 10. 28 (水)	・「IoT 開発技術～クラウド～」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 浦島 智 講師)
R2. 11. 2 (月)	・「共有型とやまものづくり IoT プラットフォーム」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 岩本 健嗣 准教授)
R2. 11. 9 (月)	・「AI・データサイエンス～データサイエンス～」 (NTT ラーニングシステムズ(株))
R2. 11. 18 (水)	・「AI・データサイエンス～AI モデル・最適化～」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 榎原 一紀 准教授)
R2. 11. 21 (土)	・「IoT ビジネスモデル活用」 (NTT ラーニングシステムズ(株))
R2. 11. 27 (金)	・「IoT 導入提案に向けた問題発見力強化」 (NTT ラーニングシステムズ(株))
R2. 12. 1 (火)	・「デジタルビジネス創出ワークショップ (1)」 (NTT ラーニングシステムズ(株))
R2. 12. 4 (金)	・「デジタルビジネス創出ワークショップ (2)」 (NTT ラーニングシステムズ(株))

(4) IoT・AI 活用指導者派遣

相談内容に応じて、指導者を派遣し、IoT 等を活用した現場改善のための指導等を実施。
IoT 指導者を県内製造業 6 社、延べ 10 回派遣した。

(5) IoT・AI 活用指導者フォローアップ研修

令和元年度に実施した指導者育成研修修了者等に対し、中小企業における IoT 導入事例の最新動向や派遣事例の紹介などを実施し、さらなる指導技術の向上を図った。

期 日	内 容	場 所	参加者数
R2. 12. 21 (月)	・「岐阜県における「スマートものづくり&経営」支援について」 (1) 課題の解決まで伴走！「スマート経営応援隊」のご紹介 (公財) ソフトピアジャパン IoT 推進室 IoT 推進担当 課長補佐 難波田 隆雄 氏) (2) IT/IoT で改善活動を活性化～岐阜県内製造業 2 社の IT/IoT 活用事例～ (中小企業診断士事務所マスタープランズ・コンサルティング 代表 外山 優 氏) ・「中小製造業のデジタルトランスフォーメーション (DX) の取り組み事例～DX の疑問を徹底解消！～」 (独立行政法人情報処理推進機構 社会基盤センター産業プラットフォーム部コネクテッドイノベーションストーリーグループ 研究員 今崎 耕太 氏)	富山技術交流ビル 2 階研修室	33 名

3 医薬バイオ地域イノベーション技術移転・事業化促進事業

富山県では、平成 15～19 年度において、文部科学省知的クラスター創成事業（第Ⅰ期）「とやま医薬バイオクラスター」を実施し、20～24 年度までは、第Ⅰ期事業の研究成果をもとに、国際競争力ある世界レベルのクラスターに発展させるため、石川県と共同で同事業（第Ⅱ期）「ほくりく健康創造クラスター」を実施した。さらに、25 年度には、北陸 3 県の共同提案による「健やかな少子高齢化社会の構築をリードする「北陸ライフサイエンスクラスター」が文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」に採択されたなかで、ライフサイエンス分野の研究成果の技術移転・事業化及び医薬工連携による医療機器等の開発を促進した。

また、医薬バイオ分野における地域イノベーションを創出するために、「地域イノベーション戦略プログラム（北陸ライフサイエンスクラスター）」やその他関連したライフサイエンス分野の研究成果の技術移転・事業化及び医薬工連携による医療機器等の開発の促進を図った。

(1) 研究成果のマッチング支援

以下の展示会において、クラスター事業等の紹介及び成果 PR パンフレットを配布した。

期 日	内 容	場 所
R2. 11. 1～30	北陸技術交流テクノフェア 2020 on the Web	オンライン
R2. 11. 5～6	Matching HUB Kanazawa 2020	ANA クラウンプラザホテル金沢
R2. 12. 1～18	新価値創造展 2020 オンライン	オンライン
R3. 1. 8～2. 8	オンライン彩の国ビジネスアリーナ 2021	オンライン

(2) 事業化加速支援

「地域イノベーション戦略プログラム（北陸ライフサイエンスクラスター）」やその他関連事業など、ライフサイエンス分野の事業実施後のフォローアップによる事業化加速を支援した。

4 戦略的基盤技術高度化支援事業

中部経済産業局からの補助を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進した。

(1) 「ナノマルチ複合化による高機能性高分子部材の商品化」（平成 30 年度採択案件）

- ・研究実施機関 (株)富山環境整備、信州大学、(株)フコク
- ・補助金（交付確定額） 20,793,424 円

① 研究テーマの内容

カーボンナノチューブ、セルロースナノファイバーなどのナノファイバー及び炭素繊維などを用いたセルレーション技術により、ナノサイズの立体構造を加工成形することによって革新的な特性を付与した工業部材を提供する。自動車を軽量化する軽量高強度樹脂を製品化し、現行品の 10%軽量化を目指す。また、油田・ガス田に用いられる耐ガス性・耐薬品性に優れた高機能性ゴムシールを製品化し、オイルフィールドに提供する。

研 究 開 発 項 目	実 施 機 関
1 資源発掘用シール材の課題への対応	・ 富山環境整備 ・ 信州大学 ・ (株)フコク
2 自動車用内装部品 (PPF) の開発	・ 富山環境整備 ・ 信州大学

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R2. 10. 14 (水)	研究開発委員会 (第 1 回)	技術交流ビル 2 階研修室 外	20 名
R3. 2. 16 (火)	研究開発委員会 (第 2 回)	技術交流ビル 2 階研修室 外	23 名

(2) 「ダイカスト金型破損の原因解析と解析結果を基とした低廉化金型の商品化」(令和元年度採択案件)

- ・ 研究実施機関 魚岸精機工業(株)、(株)ナガエ
- ・ 補助金 (交付確定額) 5,716,530 円

① 研究テーマの内容

突発的な金型破損が発生するダイカスト鋳造金型において、破損原因の特定を目的とした検査試験の実施、データ収集・解析を行う。金型の破損原因並びに製造条件下での金型の使用期限を特定することで、適切なメンテナンスの実施にも繋がり、結果として安定的な品質の実現に寄与することが可能となる。最終的には収集したデータを元に、多品種、小ロット向け廉価化金型を提案・製作することで、現状の 25%短納期化を目指し、商品化を進めていく。

研 究 開 発 項 目	実 施 機 関
1 低廉化金型製作における各種基準値の設定	・ 魚岸精機工業(株) ・ (株)ナガエ
2 ダイカスト金型の熱応力に関する分析課題への対応	・ 魚岸精機工業(株) ・ (株)ナガエ
3 低廉化金型の試作開発	・ 魚岸精機工業(株) ・ (株)ナガエ

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R2. 10. 5 (月)	研究開発委員会 (第 1 回)	技術交流ビル 3 階会議室 外	19 名
R3. 2. 25 (木)	研究開発委員会 (第 2 回)	技術交流ビル 2 階研修室 外	16 名

(3) 「世界初の磁束集中型誘導加熱機構と高度制御可能な高周波インバータを用いた高熱容量端子対応局所 IH はんだ付け装置の開発」(令和 2 年度採択案件)

- ・ 研究実施機関 (株)スフィンクス・テクノロジーズ、富山大学、アポロ精工(株)、シードシステムズ(株)、富山県産業技術研究開発センター
- ・ 補助金 (交付確定額) 21,876,037 円

① 研究テーマの内容

電子部品の小型化と大電力化の要望に応えるため、両面 SMD と大電流厚銅プリント基板への両面挿入を両立できる技術要望が高まっている。従来方式ではこのような実装形態に

対して安定した接合ができず、生産ラインでボトルネック工程となることや製品開発を停滞させることが生じている。本事業では、従来の2倍の速度で、細い端子から高熱容量の太い端子まで安定に接合できる、局所IHはんだ付け装置の開発を行う。

研 究 開 発 項 目	実 施 機 関
1 細太高熱容量端子に対応できる高周波インバータの開発	・(株)スフィンクス・テクノロジーズ ・富山県産業技術研究開発センター
2 細太変種に対応する磁束集中構造の開発	・(株)スフィンクス・テクノロジーズ ・富山大学
3 変種変量対応のための短時間ティーチング実現	・(株)スフィンクス・テクノロジーズ ・アポロ精工(株) ・シードシステムズ(株)
4 局所IHはんだ付けプロセスの検証	・富山県産業技術研究開発センター
5 装置信頼性の検証	・(株)スフィンクス・テクノロジーズ ・アポロ精工(株)

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R2. 10. 21(水)	研究開発委員会 (第1回)	技術交流ビル2階研修室 外	19名
R3. 2. 18(木)	研究開発委員会 (第2回)	技術交流ビル2階研修室 外	20名

(4) 「高品質シリカ灰製造用もみ殻処理炉の高性能化と建築資材用シリカ原料の開発」(令和2年度採択案件)

- ・研究実施機関 北陸テクノ(株)、早稲田大学、京都工芸繊維大学、倉敷紡績(株)、いみず野農協
- ・補助金(交付確定額) 22,054,036円

① 研究テーマの内容

川下ユーザーが求めるもみ殻由来(植物性)で、SiO₂純度が高く(固定炭素含有が少ない)、高可溶性の高品質シリカ灰の製造販売のために従来の「一次燃焼工程(ガス化燃焼+炭化燃焼)」に「二次燃焼機能の向上」と「シリカ灰の粒径制御等」を新たに追加した製造プロセスを開発し、第2次産業用途への利活用を図る。

研 究 開 発 項 目	実 施 機 関
1 高品質もみ殻シリカ灰処理炉(新炉)の設計	・北陸テクノ(株) ・早稲田大学 ・京都工芸繊維大学 ・倉敷紡績(株) ・いみず野農協
2 新規設計に基づく高品質もみ殻シリカ灰処理炉の作製	・北陸テクノ(株) ・いみず野農協
3 新炉による高品質もみ殻シリカ灰の連続生産耐久試験及び製品化試験	・北陸テクノ(株) ・早稲田大学 ・京都工芸繊維大学 ・いみず野農協
4 建築資材用シリカ原料の開発	・北陸テクノ(株) ・早稲田大学 ・京都工芸繊維大学 ・倉敷紡績(株)
5 シリカ灰量産時の品質管理における管理項目及び管理方法の検討	・北陸テクノ(株) ・早稲田大学 ・京都工芸繊維大学

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R2. 10. 28(水)	研究開発委員会(第1回)	技術交流ビル3階会議室 外	21 名
R3. 2. 8(月)	研究開発委員会(第2回)	技術交流ビル2階研修室 外	19 名

5 技術開発事業

(1) 技術開発助成事業

① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

② 助成対象企業 県内の中堅・中小企業

③ 助 成 枠 20,000 千円

④ 助 成 額 10,000 千円を限度(補助率 1/2)

6 ものづくり研究開発センター管理運営事業

(1) ものづくり研究開発センター管理運営事業

富山県ものづくり研究開発センターについて、円滑な運営のために富山県及びその他関係機関と連携・協力するとともに、ホームページ等による情報発信業務や開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施した。

(2) 開発支援棟入居状況及び入居企業

① 入居スペース：・企業スペース : 40 m²(10 室)

・プロジェクトスペース : 80 m²(2 室)、120 m² (2 室)

② 入 居 状 況：企業スペース 10 室(空室 0)、プロジェクトスペース 3 室(空室 1)

③ 入 居 企 業：(株)ワコーテック、(株)スフィンクス・テクノロジーズ、(株)WISE 企画、
(株)三和製作所/三協立山(株)、(株)オーギャ、(株)山本金属製作所、
(株)伊都研究所、マナック(株)、林化成(株)、(株)SCREEN SPE ワークス、
東京フラッグ(株)

7 地域イノベーション(ナノテク)戦略支援事業

(1) ナノテク地域イノベーション技術移転・事業化促進事業

これまで、文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」(とやまナノテククラスター 平成 26～30 年度)を活用し、ナノファイバーなど世界的に競争力がある技術・製品の創出、ものづくり産業拠点の形成に取り組んできたが、平成 30 年度に事業が終了した。製品化した事例もあるが、製品化に至っていないものの今後めざましい発展が期待できる研究成果もあることから、展示会やホームページを通じた PR 活動等を通じて、とやまナノテククラスターの技術移転・製品化を促進した。

① 展示会などへの出展・成果普及

以下の展示会等に出展。とやまナノテククラスターの研究成果や TONIO が支援する CNF 関連研究を展示した。

期 日	内 容	場 所
R2. 9. 28	先端素材導入セミナー	新都心ビジネス交流プラザ
R2. 11. 1～30	北陸技術交流テクノフェア 2020 on the Web	オンライン
R2. 11. 5～6	Matching HUB Kanazawa 2020	ANA クラウンプラザホテル金沢
R2. 11. 11	CNF 地域コーディネーター連携会議	京都市産業技術研究所
R3. 1. 8～2. 8	オンライン彩の国ビジネスアリーナ 2021	オンライン

- ② ホームページや展示会での情報提供
- ・とやまナノテククラスターHPでの情報発信（随時）

8 ヘルスケア産業育成創出事業

新たな成長産業として、急速に拡大・成長するヘルスケア分野に、本県企業の参入を促し、先端技術や素材などを用いた製品開発、事業化を推進した。

(1) ヘルスケア産業研究会の運営

- ・会員数:77名、団体数:58名
- ・研究会参加の勧誘を行うとともに、企業間や産学官のマッチングに向けたコーディネート活動を実施した。

⑧ (2) 産学官連携によるヘルスケア製品開発委託

① ヘルスケア製品開発加速化枠（継続）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額（円）
ナノファイバー模擬皮膚材をベースとしたヘルスケア用品の開発	第一編物株式会社	4,907,758
歩行訓練用ポータブル足裏荷重分布検出センサセットの開発	株式会社オーギャ	4,741,494

② ヘルスケア製品開発加速化枠（新規）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額（円）
一般向け嚙下機能スクリーニング装置「試してごっくん」センサー及びシステムの開発	株式会社エクシーズ	383,160

③ ヘルスケアイノベーション・チャレンジプログラム枠（新規）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額（円）
経編編成技術を用いた介助側の身体負担軽減につながる介護服の開発	ケーシーアイ・ワーブニット株式会社	1,875,280
画像処理・各種センサ技術を用いた高性能見守りシステムの開発	株式会社シキノハイテック	1,988,414

(3) セミナーの開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R2. 9.10（金）	「レーダーによる無拘束な運動計測とその高齢者の身体・認知機能」 公立大学法人富山県立大学工学部知能ロボット工学科 講師 佐保 賢志 氏 「非侵襲なヘルスケア・モニタリングのためのマイクロセンサー」 公立大学法人富山県立大学工学部知能ロボット工学科 講師 野田 堅太郎 氏	富山技術交流ビル	16名

期 日	内 容	場 所	参加 人数
【第2回】 R2.12.8（火）	「福祉・介護機器開発の高い高い壁と深い深い溝」 富山県立大学工学部知能ロボット工学科 教授 小柳 健一 氏 「厚生労働省・介護ロボットのニーズ・シーズ連携協 調協議会より」（富山県協議会の取り組みからの報告） 一般社団法人 富山県作業療法士会 会長 齋藤 洋平氏 「介護現場の生産性をあげるための取り組み事例報告」 社会福祉法人 宣長康久会 特別養護老人ホームさ さづ苑 副理事長施設長 岩井 広行 氏	富山県民 会館	26 名
【第3回】 R3.2.24（水）	「誰もが介護できる社会をつくる～株式会社 a b a の 挑戦～」株式会社 a b a 代表取締役 宇井 吉美 氏	富山技術 交流ビル 及び Web	28 名

(4) 勉強会の開催

期 日	内 容	場 所	参加 人数
【第1回】 R3.2.22（月）	テーマ：見守りシステムにおける電波技術の可能性について 「電波センシングによる生体情報のセンシング、認知 機能評価」 公立大学法人富山県立大学工学部知能 ロボット工学科 講師 佐保 賢志 氏 「令和3年度戦略的基盤技術高度化支援事業提案骨子 ー 見守りシステム共同開発 第1期テーマ ー」 講師：株式会社 シキノハイテック 事業推進室 副室長 石川 晃 氏	ウェビナ ー形式	18 名
【第2回】 R3.3.17（木）	テーマ：見守りシステムにおける電波技術の可能性について 「ドップラーレーダー技術の健康情報学応用」 公立 大学法人富山県立大学工学部知能ロボット工学科 講師 佐保 賢志 氏	ウェビナ ー形式	19 名

9 アルミ産業成長力強化戦略推進事業

高機能素材であるアルミの特性を活かした産学官が取り組む研究開発プロジェクトの推進や
インターンシップ等を実施した。

(1) アルミコンソーシアム研究開発プロジェクト

① 研究開発委託（500万円／件）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額（円）
エネルギーの輸送・貯蔵のための軽量容器等製造開発	株式会社 TAN- EI-SYA	4,758,068
マルチマテリアル化による軽量・高強度構造部材の開発	株式会社小矢部 精機	5,000,000
高品位リサイクルアルミ合金の活用と厚肉アルミ部材の 高能率加工技術の研究開発	株式会社三和製 作所	4,383,282
未利用エネルギー活用による高効率熱循環システム開発	アルミファクト リー株式会社	3,239,571

② 上記委託研究に必要な設備への補助（補助率：1/2）

補助先	補助額（円）
株式会社小矢部精機	4,398,000
株式会社三和製作所	6,670,000

(2) 国際交流事業

① 海外研究者の招聘

・セミナーの実施

「企業の海外での技術開発技術人材育成活動における留意点」

ノースウェスタン大学（米国、イリノイ州） 教授 堂田 邦明 氏

R3.1.18（月） ものづくり研究開発センター 参加者 11 名

新 (3) 次世代人材の育成

① 県内の大学生等を対象とした、とやまアルミコンソーシアム参加企業でのインターンシップ

開催日：9月11日（金）～18日（金） 夏季休暇期間の6日間

参加者：9名

実習企業：5社

内 容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実施

	内 容
1 日目	開講式、オリエンテーション、講義
2～5 日目	実習
6 日目	実習、まとめ、報告会、修了式

(4) 勉強会の開催

・アルミ循環経済（サーキュラーエコノミー）に関する準備勉強会

① 「アルミと Circular Economy」

ハリタ金属株式会社 代表取締役 張田 真 氏

R3.1.18（月） ものづくり研究開発センター 参加者 13 名

② 「カーボンニュートラルのインパクト」

富山県産業技術研究開発センター 所長 鳥山 素弘 氏

R3.2.8（月） ものづくり研究開発センター 参加者 13 名

Ⅱ 中小企業の経営支援

1 とやま起業未来塾事業

富山県の産業を活性化させ、活力ある県づくりを進めるため、新分野の起業を目指す若者、女性、シニアなどを支援する「とやま起業未来塾」を開設し、「夢」・「情熱」・「志」を持った創業者、世界に羽ばたく企業人を育成するため、講演、講座及びプラン指導等を実施した。

- ・実施時期 5月～11月
- ・申込者 45名
- ・修了者 21名（未来ビジネス創造コース:5名、ものづくり・商業・サービス業コース:10名、コミュニティビジネスコース:6名）

2 ベンチャー企業等支援事業

(1) 創業・ベンチャー挑戦応援事業

県内で創業を予定する者又は創業後間もない中小企業者から新規性・独自性のある事業計画等を募集し、当該事業に要する経費の一部を助成し、中小企業支援センターによる継続的な支援も実施した。（助成率 1/2）

① 対象事業

- ・独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発又は新サービスを提供する事業
- ・地域貢献型事業（コミュニティビジネス）又は中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業で、地域活性化に貢献する事業
- ・グリーンイノベーション（環境・エネルギー分野）やライフ・イノベーション（医療・介護分野）等成長分野に関する新商品の開発又は新サービスを提供する事業
- ・とやま起業未来塾のビジネスプラン発表会で入賞した事業計画に従って実施する事業

② 助成対象者

- ・申請から1年以内に、中小企業者及びNPO法人等として創業する予定の個人
- ・県内で創業後3年以内の中小企業者及びNPO法人等

③ 助成総額

応募件数 15件 ・採択件数 6件（6,000千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2年度支出額
株式会社 Dotok （谷口 英司）	富山の風土が生み出す食・農、工芸の魅力を南砺市利賀村のオーベルジュに凝縮し、国内外の客に体感いただく。	1,000,000円	1,000,000円
NPO法人富山成年後見支援センター （竹田 達矢）	高齢者、認知症患者、障がい者などの社会的弱者を守るとともに、家族・親族の介護負担を軽減するため、「成年後見制度」の普及啓発を図る。	1,000,000円	1,000,000円
株式会社八尾式 （武内 清）	宿泊事業を皮切りに、外食事業者の誘致、各種イベントの開催運営、地元伝統産業の販路拡大等により直実な地域再生を目指す。	1,000,000円	1,000,000円
Ryugi （内田 達久）	シェービング技術に特化したブランドサロンとプライベート空間を利用したヘッドスパで癒しの空間を演出	1,000,000円	1,000,000円
株式会社島崎ファイナンシャルプランナー事務所 （島崎 俊之）	不動産を取り扱うファイナンシャルプランナー事務所として適切な情報を提供し、ワンストップで相談に対応	1,000,000円	1,000,000円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2年度支出額
ノザテクノ (野崎 久雄)	高度熟練技能者が、金型製造や技術コンサルタントを通して、富山県の製造業の技術力向上に貢献	1,000,000 円	999,026 円
計	6 件	6,000,000 円	5,999,026 円

(2) 若者・女性等スタートアップ支援事業

「とやま起業未来塾」や「とやまスタートアッププログラム in 東京」の修了生による優れたビジネスプラン及び若者や女性による斬新なビジネスプランを募集し、当該事業にかかる経費の一部を助成するとともに、中小企業支援センターによる継続的な支援を実施した。

(助成率 1/2)

① 対象事業

「とやま起業未来塾」と「とやまスタートアッププログラム in 東京」の修了生や若者、女性などのアイデア等を活かした新商品の開発又は新サービスを提供する事業

② 助成対象者

- ・申請から 1 年以内に、中小企業者及び N P O 法人等として創業する予定の個人
- ・県内で創業後 3 年以内の中小企業者及び N P O 法人等

③ 助成総額

・応募件数 22 件 ・採択件数 11 件 (13,000 千円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2年度支出額
tototo (野口 朋寿)	魚の鞆し革「フィッシュレーザー」を使った商品の製造販売事業	2,000,000 円	1,100,134 円
けんとれ接骨院 (山崎 健仁)	ジム併設接骨院内で治療からトレーニングまでを一貫してサポートし、会員制接骨院を目指す	1,000,000 円	1,000,000 円
パティスリーまちなみラパン (今井 江梨子)	ほっこりうさぎをモチーフにした洋菓子で井波のまちなみからたくさんの方を癒す	1,000,000 円	1,000,000 円
山形焼肉みむら (三村 昭慶)	素材、焼き方にこだわった独自高級焼肉店事業	1,000,000 円	1,000,000 円
株式会社 KOBUGROUND (永森 勇気)	健康相談応需、適切な薬の選定、あるいは受診勧奨判断、健康情報の発信ができる調剤薬局	1,000,000 円	1,000,000 円
toetiee (竹下 今日子)	海外需要の多いリソグラフ印刷を日本で。特殊な印刷技術を使った製品開発スタジオ	1,000,000 円	1,000,000 円
クララ (津村 順子)	介護や福祉、医療現場での服薬介助に使用する薬杯の企画・製造委託・販売	1,000,000 円	741,816 円
大工のほしや (星屋 吉宏)	社寺大工がネットで DIY ユーザーと交流し伝統刻み技術を広く公開し体験させて伝承	2,000,000 円	2,000,000 円
株式会社 UNISPOT (海老 真成)	Youtube や WEB 動画を活用したマーケティング支援	1,000,000 円	1,000,000 円
坂口 賀世	桜木町にある美容室で培った華やかなアレンジスタイルが得意な美容室	1,000,000 円	1,000,000 円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2年度支出額
カフェ「Sun ぽ」 (酒井 幸美)	(0歳～100歳まで) どなたでも。お散歩気分でくつろげる“人と空間のバリアフリー”カフェ	1,000,000 円	1,000,000 円
計	11 件	13,000,000 円	11,841,950 円

(3) 移住者創業チャレンジ応援事業

東京圏から移住し、県内で創業を予定している方や創業後間もない中小企業者の方から社会性・事業性・必要性のある事業計画を募集し、優秀なビジネスプランには経費の一部に対して助成を行い、多様な価値観に基づく創業を支援し、起業家人材の裾野拡大や県内経済の活性化を図った。(助成率 1/2)

① 対象事業

以下の全ての要件を満たす事業を営む方

- ア 地域社会が抱える課題の解決に資すること。(社会性)
- イ 提供するサービスの対価として得られる収益によって自立的な事業の継続が可能であること。(事業性)
- ウ 地域の課題に対し、当該地域における課題解決に資するサービスの提供が十分でないこと。(必要性)

② 助成対象者

次に掲げる事項の全ての要件を満たす事業を営む方

- ア 「東京圏に一定の期間、在住・通勤」した後(※)
- イ 「本事業への申請時点で移住後 1 年以内又は補助対象期間内に移住」し、
- ウ 「同期間内に起業」を予定する方(NP0 法人等を含む。)

※ 富山県内に住民票を移す「直前の、連続して 1 年以上、かつ 10 年間のうち通算 5 年以上の期間」に、「東京 23 区内に在住、又は東京圏のうちの条件不利地域以外の地域に在住し、東京 23 区内への通勤」を行っていたこと。

③ 助成総額

・応募件数 5 件 ・採択件数 5 件 (8,000 千円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2年度支出額
縁 (勝田 純吉)	軍鶏の魅力凝縮した味わいを消費者の皆さんに提供。自然と愛情によって育まれた軍鶏を徹底管理で生でも食べられ、食された消費者がリピーターとなるよう事業を展開	2,000,000 円	2,000,000 円
ル・リアン (勝田 小巻)	これまで培ってきた美容施術を IT 技術と融合させた新しいサービスを提供することで、入善町の女性の美への満足度を充実	1,750,000 円	1,750,000 円
baker's house KUBOTA (窪田 直也)	店舗経営は 3 つの“ワ”を基本コンセプトとして①人と人との“ワ”②美味しさへのこだ“わ”り③驚きの“ワ”をパンとお店を通して作る。	2,000,000 円	2,000,000 円
つばめカフェ (松井 玲子)	蔵門の趣を残したまま居心地の良い空間を改装し、カフェ・レストランを作り、ここを拠点に地域の人たち、金沢、石川、福井の人たち、首都圏の人たちの集まるコミュニティを創出	2,000,000 円	0 円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2年度支出額
TA 企画 (田原 朋子)	食関連企業への編集企画提案、実用書ライティング	250,000 円	250,000 円
計	5 件	8,000,000 円	6,000,000 円

(3) 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業

地域貢献型事業を営む社会福祉法人、一般社団法人等が県制度融資「新事業展開支援資金 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）支援枠」を利用して借入を受ける場合に、当機構が債務保証を実施した。（融資額の 70%以内）

- ① 新規保証
 - ・なし
- ② 保証状況（令和 2 年度末）
 - ・保証件数 3 件
 - ・保証残高 12,815,600 円

(4) 創業チャレンジ支援事業

若者、女性、シニアの創業者、創業希望者等を対象に、起業セミナーを開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R02.10.3(土)	日本空港ビルデング(株) 取締役副社長 大西 洋	富山県総合情報センター	50 名
R02.11.14(土)	(株)東横イン 代表執行役社長 黒田 麻衣子	富山県総合情報センター	50 名

(5) 起業家ビジネス成長支援事業

とやま起業未来塾修了生が富山県経済の活性化を促す成功事例を生みだすことを目指し、アドバイザーを配置して、官民一体となったバックアップ体制を強化・充実を図った。

- ・とやま起業未来塾のカリキュラムの進行管理
- ・塾生、修了生への経営アドバイスやフォローアップ
- ・未来塾と県内中小企業とのパイプ役

3 中小企業経営革新支援事業

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター部長（1名）、プロジェクトマネージャー（1名）及びマネージャー（1名）を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに企業訪問による相談を実施した。

区 分	相談企業数	企業相談延べ回数
令和 3 年 3 月末現在	360 企業	1,054 件
前年同期	359 企業	885 件

(相談内識別件数)

販路開拓マーケティング	40 件	融 資	6 件	補 助 金	418 件
法 律	6 件	人事・労務	43 件	新商品・新技術等研究開発	5 件
ビジネスプラン	35 件	I T	10 件	I o T	4 件
事 業 提 携	1 件	会 社 設 立	11 件	I S O	4 件
特 許	0 件	そ の 他	471 件	合計	1,054 件

(2) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施した。

- ・専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成（1,500部）

(3) 窓口相談事業

経営やIT、金融面に精通した専門相談員（2名）の配置により、相談体制の強化・充実を図った。

(4) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中小企業者等の要請に応じて専門家の派遣を実施した。

① 専門家の登録状況 124名

技術士・技術専門家	21名	I S O専門家	8名	I T専門家	6名
経営コンサルタント	15名	中小企業診断士	23名	社会保険労務士	13名
その他	38名			合計	124名

② 専門家派遣状況

区 分	派遣専門家	派遣企業数	派遣延べ日数
令和3年3月末現在	25名	41社	258日
前年同期	26名	57社	344日

（内訳）

区分	派遣専門家	派遣企業数	派遣延べ日数
I S O専門家	2名	2社	16日
I T専門家	3名	6社	34日
経営コンサルタント	1名	1社	5日
技術士・技術専門家	1名	1社	7日
中小企業診断士	12名	20社	140日
社会保険労務士	5名	10社	48日
その他	1名	1社	8日

(5) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成した。（1,500部）

(6) 新事業創出環境整備事業

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図った。

① 新事業支援体制の普及啓発

新世紀産業機構紹介パンフレット作成やweb情報マガジン「TONIO ニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施した。

(7) 中小企業首都圏販路開拓支援事業

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャーによる県内外への販促支援を実施した。

① 販路開拓マネージャーによる販路開拓支援

- ・応募件数 11件
- ・採択件数 8件（ヴィレッジ・セラーズ㈱、㈱住まい・環境プランニング、tototo、
（有）中島商事、㈱マツオ、㈱室屋、㈱ナカノ、㈱やぶうち商会）

(8) ビジネスインキュベーション推進事業

県内インキュベート施設に入居する事業者に対し、新技術の事業化や販路開拓等の経営課題について指導・助言を行うため、インキュベーション推進員（一般社団法人富山県中小企業診断協会に訪問業務等の一部を委託）を設置し、訪問活動等を実施した。

- ① 入居事業者等への訪問支援
 - ・相談等件数 921 件
 - ・企業等訪問件数 896 件
- ② インキュベータ交流事業「第16回みんな起業家、集まらんまいけ！」
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて開催中止
 - ・「ビジネスアイデアコンテスト」のみ無観客にて実施

(9) 中小企業等外国出願助成事業

知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を助成した。

- ・助成金額：特許 150 万円、実用新案・意匠・商標 60 万円、冒認対策商標 30 万円
- ・助成率：1/2 以内
- ・応募件数：2 件 ・採択件数：2 件

企業名	出願の内容	交付決定額	助成額
(株)天高く	商標出願	113,000 円	113,000 円
(株)河島建具	商標出願	136,000 円	104,000 円
計 2 件		249,000 円	217,000 円

⑩ (10) よろず支援拠点事業

中小企業・小規模事業者の売上拡大・経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応するため、チーフコーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、ワンストップサービスで対応する経営相談所の運営を行った。

また、県内 4 か所にサテライト拠点を開設するとともに、県内 15 市町村で相談会を実施し、さらには、新型コロナウイルスに関する相談対応のため、土日・休日の電話相談対応も実施した。

① 総合的・先進的経営アドバイス

拠点内にチーフコーディネーター（1 名）、コーディネーター（15 名）を配置し、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップも実施した。

- ・来訪相談者数 2,043 名
- ・相談対応件数 5,413 件 ※うち、市町村連携による相談会分 189 件
(新型コロナ関連 758 件) (新型コロナ関連 57 件)

【案件別内訳】施策活用 1,165 件、経営知識 829 件、事業計画策定 684 件、商品開発 418 件、雇用・労務 379 件、販路提案 338 件、現場改善・生産性向上 286 件、資金繰り 274 件、広報戦略 230 件、IT 活用（情報発信）164 件、市場設定 144 件、事業連携 120 件、知的財産 59 件、商品デザイン 53 件、IT 活用（内部管理）50 件、市場調査 25 件、広告デザイン 19 件、法律 15 件、地域資源活用 9 件、海外展開 8 件、その他 144 件（計 5,413 件）

② 課題解決件数 281 件

（よろず支援機関において相談対応を行った後、他の支援機関へつなぐことで経営課題が解決された件数）

③ ネットワーク活動件数 257 件

（他の支援機関等と連携して行ったセミナー・勉強会・商談会や出張相談会、サテライト拠点における相談等の件数）

④ 支援機関等連携強化等事業

地域プラットフォームの構成機関等との連携強化等のために、定期的な会議・セミナー等を開催した。

- ・支援機関連携拡大ネットワーク会議開催回数 1回(4会場・4日間開催)
- ・セミナー開催回数 (Zoom セミナーを含む。) 39回

4 とやま中小企業チャレンジファンド事業

県及び県内 11 金融機関の連携により設置した総額 150 億円のファンドの運用益を活用し、意欲ある中小企業を支援した。(助成期間は最長 2 年間)

(1) ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みに支援した。(助成率 1/2、上限額 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 22 件、採択件数 11 件(継続実施件数 令和元年度 5 件)

	交 付 先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2 年度支出額
元 年 度	(株)北陸エンジニア アプラスチック	高性能素材プラスチック素材を用いた部品の開発事業	2 年	円 1,930,000	円 0
	ホワイト食品工業(株)	免疫賦活性をもつ機能性乳酸菌飲料の開発	2 年	1,020,000	532,751
	(株)アイリツ	脱磁装置性能調査の実施による脱磁装置設計基準の確立	2 年	2,000,000	—
	安芸技研(株)	ショウプロセス鋳造法を活用した薄肉鋳物品の開発	2 年	2,000,000	992,500
	(株)石崎製作所	ハイスサイクル・高品質ダイカストのための金型内ガス排出を高効率化させた新規チルベントの実用化開発	2 年	1,050,000	714,000
	計	5 件		8,000,000	2,239,251
2 年 度	(株)コアシステム	山岳地「水圧鉄管路点検ロボ」の実用化開発	1 年	2,000,000	2,000,000
	(株)ユーピーディー	超精密金型加工機械の制御システム開発事業	1 年	2,000,000	1,594,517
	(株)ネクストリー	有機溶剤系廃塗料の固化処理剤の研究開発	1 年	1,075,000	168,069
	(株)高田製作所	高岡銅器の鋳造技術等を用いたデザイン性の高いアルミ製カーSTOPパーの開発	2 年	1,600,000	740,000
	(株)平野石油	タイヤホイールの自動洗浄システムの開発事業	2 年	2,000,000	730,000
	(株)IKS	電動で高さ調整機能を有する歩行器の開発	1 年	1,890,000	627,317
	(株)立山科学ハイ テクノロジーズ	海外拡販向けメルトインデクサの開発	2 年	2,000,000	82,246
	西元自動車(有)	老老介護の負担を軽減して外出を楽しくする車搭載型簡易介護リフト等開発	1 年	561,000	561,000
	(株)北日本製工	自社板金技術を活かした「ペットとの共存」をテーマとしたケージ等の開発	2 年	2,000,000	0

交 付 先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2 年度支出額
	(株)能作	指間接固定器具の開発	2 年	1,500,000	383,410
	嵯峨商事(株)	抗菌・抗ウイルス加工畳表の試作及び機械加工化	1 年	1,600,000	1,598,400
	計	11 件		18,226,000	8,484,959

注 「2 年度支出額」の欄について、2 年間事業で令和 2 年度の支出がない場合は「0」と、令和 2 年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(2) プラン公募型起業家誘致事業

県外在住者が独創的なビジネスプランを県内で実施する場合に支援（対象者：創業後 3 年以内の中小企業者又は 1 年以内に創業予定の者 助成率 1/2、上限額 製造業・建設業 2,000 千円、その他 1,000 千円）

・助成状況：応募件数 0 件、採択件数 0 件

(3) 観光ビジネス支援事業

北陸新幹線の敦賀延伸、航空路線等交通基盤の拡充に関連した新商品開発等を支援した。
（助成率 1/2、上限額 1,000 千円）

・助成状況：応募件数 9 件、採択件数 5 件（継続実施件数 令和元年度 7 件）

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2 年度支出額
元 年 度	平和交通(株)	自動観光ガイドシステムを活用した富山県の観光産業活性化につながる企画提案型バス事業者へのステップアップ	2 年	円 1,000,000	円 0
	(株)源	郷土食情報発信拠点である観光施設の訪日集客効果	2 年	618,000	－
	(有)天然温泉海王	美顔と笑顔を創出する泥パック商品開発によるリラクゼーション需要の開拓	2 年	1,000,000	－
	(株)御菓蔵	工場見学通路を活かしての富山かきもち文化の発信	2 年	850,000	850,000
	(株)匠屋	インバウンド需要取り込みにむけたゲストハウス開設による地域連携効果の創出	2 年	1,000,000	－
	(有)細川	氷見牛ハンバーグ物販製品開発とその販路開拓	2 年	1,000,000	650,000
	StanBLUE	立山を登り、滑る「海外向けバックカントリー体験ツアー」	2 年	1,000,000	444,952
	計	7 件		6,468,000	1,944,952
2 年 度	大越工芸品製造(株)	高岡駅南地区への海外富裕層の誘客と高岡伝統工芸の更なる知名度向上と販売拡大	2 年	1,000,000	267,446
	(有)永森家具	富山県指定伝統工芸【富山木像嵌(とやまもくぞうがん)】の製作体験による需要の発掘	2 年	1,000,000	158,801
	(株)マックス加工	観光需要の再創出に向けた出来立てます寿司の工場直売所整備事業	2 年	1,000,000	0

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
	(有)小杉スポーツ	パークゴルフを核としたスポーツツーリズム形成による観光誘致	2年	1,000,000	0
	(株)柿里商店	郷土食を味わう 新店「となみそだち」の立ち上げ	2年	1,000,000	500,000
	計	5件		5,000,000	926,247

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(4) 販路開拓挑戦応援事業

- ① 県外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングに支援した。(助成率 1/3、上限額 250 千円、首都圏開催の上限額 350 千円)

・助成状況：応募件数 13 件、採択件数 11 件（継続実施件数 令和元年度 1 件）

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
元年度	(株)ユー京都	見本市・展示会への出展	2年	円 350,000	円 －
	計	1件		350,000	0
2年度	(株)笑農和	見本市・展示会への出展	1年	250,000	223,185
	(株)岡部	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	カマタニ(株)	見本市・展示会への出展	2年	350,000	123,333
	五洲薬品(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	－
	(有)ふじた花器	見本市・展示会への出展	1年	250,000	86,000
	(株)流通産業	見本市・展示会への出展	1年	250,000	－
	(株)カワキタ	見本市・展示会への出展	2年	350,000	0
	(株)シキノハイテック	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	阪神化成工業株式会社(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)日の出屋製菓産業	見本市・展示会への出展	1年	216,000	162,669
	(株)マツオ	見本市・展示会への出展	1年	158,000	58,333
	計	11件		3,224,000	1,703,520

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

- ② 国外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングに支援した。(助成率 1/3、上限額 500 千円)

・助成状況：応募件数 7 件、採択件数 6 件（継続実施件数 令和元年度 1 件）

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
元年度	渡辺薬品工業(株)	市場調査	2年	円 500,000	円 －
	計	1件		500,000	0
2年度	天野漆器(株)	見本市・展示会への出展	2年	500,000	－
	(株)柿里商店	見本市・展示会への出展	1年	164,000	－
	かね七(株)	見本市・展示会への出展	1年	233,000	－
	(株)タカオカメガ	見本市・展示会への出展	1年	400,000	－
	ファインネクス(株)	見本市・展示会への出展	1年	500,000	－

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
	(株)宮津商店	見本市・展示会への出展	2年	500,000	—
	計	6件		2,297,000	0

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

新 (5) 見本市等共同出展事業

- ① 見本市・展示会等に共同出展し、県内ものづくり産業の魅力や集積等について、広報を行うとともに、県内企業の受注獲得を目指す。(助成率 1/2、上限額 5,000 千円、下限額 3,000 千円)

・助成状況：応募件数 1 件、採択件数 1 件

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
2年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	円 5,000,000	円 0
	計	1件		5,000,000	0

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

(6) 小さな元気企業応援事業

県内小規模企業者（組合等も含む）の新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成に支援した。(助成率 1/2、上限額 500 千円（うち、県外への販路開拓に係る分は 250 千円まで。ただし、首都圏出展は 350 千円）)

・助成状況：応募件数 24 件、採択件数 10 件（継続実施件数 元年度 5 件）

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
元年度	(株)富山プレート	微細加工刻印製品の商品開発と市場調査・販路開拓	2年	円 500,000	円 70,000
	コルムデザイン	3D切削加工と革しぼり技術を生かしたオリジナル商品開発と全国販路開拓	2年	500,000	224,216
	(同)ぐるる富山	ハトムギの若葉や実を使った新商品開発	2年	370,000	—
	(株)カムイワークスジャパン	新型ゴルフクラブの販路開拓事業	2年	500,000	150,000
	(株)太陽堂	エンゲージペンダントブランドの開発と販路開拓	2年	500,000	164,000
	計	5件		2,370,000	608,216
2年度	(株)IMATO	「蟹のひもの」の新商品開発と販路開拓	1年	500,000	492,500
	(株)ブルーミン	新作クラフトビールの開発と販路開拓	1年	227,000	210,918
	(株)伸栄製作所	古民家再生ビジネスへのシナジー効果を生み出す新規サービス事業への取組	1年	500,000	500,000
	黒部フーズサプライ(株)	観光シーズンに依存しない新たな商品を試作し、首都圏や地方での弁当以外の販路を開拓	2年	500,000	553
	(株)天高く	中国国内における生ラーメン開発と販売開拓及び第12回大連日本商品展覧会への出店	1年	500,000	—

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
	(株)小菊製作所	第12回大連日本商品展覧会出展及び中国展示会に出展した企業への売り込み及び販売提携先へのマーケティング調査	2年	500,000	0
	(株)アイリー	アイリーオリジナル JAPAN STYLE YOGA ウェア商品開発	1年	500,000	390,000
	(有)桂樹舎	ハンドメイドECモールに自社の販売サイトの構築事業	2年	300,000	90,000
	ギフトハウス ウィル	インターネットを利用した知名度向上と販路拡充	1年	500,000	300,000
	美術木箱うらた	桐箱の製造技術と桐材を活かしたオリジナル新ブランド『KIRIFT(キリフト)』のキッチン用品のシリーズ展開とEC販売開拓	1年	500,000	500,000
	計	10件		4,527,000	2,483,971

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(7) 地域資源活用事業

産地の技術や農林水産品、観光資源等の地域資源を活用した新商品開発等を支援した。

(助成率 1/2、上限 5,000 千円)

・助成状況：応募件数 15 件、採択件数 10 件(継続実施件数 令和元年度分 7 件)

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
元年度	(株)柴田漆器店	高岡漆器の技術・技法を駆使した新商品(酒器、小皿、箸、箸置等)開発と販路開拓のための海外出展	2年	円 441,000	円 148,554
	(有)中村製作所	「技の可視化」伝統技術と安全高機能素材を融合した新商品のブランド化事業	2年	4,465,000	2,230,821
	(株)ビルドアップサービス	氷見放牧豚ブランド化のための放牧豚品質可視化、品質改良及び販路開拓	2年	5,000,000	454,545
	(有)放生若狭屋	富山県産有機栽培コシヒカリを用いた新富山米のカステラ開発事業	2年	4,018,000	1,981,900
	(有)松本魚問屋	次世代型冷蔵・冷凍システムを利用した熟成『ひみ寒ブリ』及び冷凍『氷見寒ブリ刺し盛』の開発・販売計画	2年	4,970,000	2,859,155
	(株)山田商事	庄川系天然鮎の孵化から成魚までの一貫養殖技術を確立し、生粋の庄川鮎(養殖)で首都圏市場への参入事業	2年	4,500,000	1,357,970
	氷見まちづくり (株)	ひみ番屋街オリジナル商品の開発・販売による県内食文化の発信力強化	2年	2,900,000	1,070,921
	計	7件		26,294,000	10,103,866

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
2 年 度	(株)河島建具	次世代自動車向け最高級内装意匠に用いる庄川挽物と硝子技術を用いた組子細工の新工法開発と販路開拓事業	2年	5,000,000	280,719
	GRN(株)	酒類を通じた地域資源循環をビジョンする事業	2年	4,776,000	886,955
	(株)新湊かまぼこ	地域連携拠点の創出による蒲鉾文化・地域文化の発信事業	1年	2,500,000	0
	(有)鈴香食品	地元産紅ずわい蟹・白えび・甘えびを活用した新規調味料の開発事業	2年	2,307,000	520,976
	(株)丸米製菓	あられの食べ方が変わる!ヘルシーに香りと食感を楽しむ新商品「素焼きあられ」の開発と「冷やしあられぜんざい」商品化による新しい食べ方の提案	2年	1,202,000	400,407
	(株)ZAXFOX	地域食材を用いた新スフレ製品の開発とその販路開拓事業	2年	3,600,000	1,850,000
	(有)波多巖木工所	木製ダンベルを柱とした新製品開発と販路開拓事業	2年	2,503,000	149,000
	(有)美人家	「富山湾の幸」押寿司開発、販売事業	2年	2,130,000	976,577
	富山製鋳(株)	超小型ベアリングリベット冷間圧造金型仕上研磨技術の構築事業	2年	5,000,000	1,278,163
	(株)ナプロス	富山県の地域資源であるブリを原料とした各種パウチ総菜の開発・製造・販売事業	2年	2,015,000	90,000
計		10件		31,033,000	6,432,797

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「―」と表示

(8) 農商工連携推進事業

中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用して行う新商品・新サービスを開発・販路開拓を支援した。

(助成率 2/3、上限 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 11 件、採択件数 8 件（継続実施件数 令和元年度 3 件）

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
元 年 度	(株)北山物産	地元農産物を活用したフレーバーコーヒーの開発	2年	円 2,000,000	円 682,372
	(有)片口屋	県産鰯で育てた「とやま鰯卵」を使用した「鰯煮卵」等の製造・販売事業	2年	2,000,000	―
	(有)中嶋工芸社	富山産スギを使用し「スギの圧縮技術」を活用した新たな家具の開発	2年	2,000,000	1,152,000
	計	3件		6,000,000	1,834,372

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
2 年 度	拓味フーズ(株)	富富富五平餅の開発及び製造・販売	2年	1,600,000	666,666
	(株)TOCO	流通外品の農産物を活用した食物アレルギー対応のスイーツの製造・販売	2年	925,000	267,913
	(株)楽家	富山県産スギでつくる和楽器「とやま森の胡弓」の開発と販売促進	2年	2,000,000	393,940
	(株)九転十起	「九転十起そば」で浅野総一郎のふるさと氷見市を活性化	2年	2,000,000	944,038
	(株)黒崎鮮魚	こだわりの有機野菜と富山特産の呉羽梨を主原料としたオリジナルPB商品の開発	2年	2,000,000	46,435
	(株)五郎丸屋	小矢部の地域資源を活かした高速道路サービスエリア向け商品の開発	2年	1,006,000	490,390
	(株)富山きときと企画	県産養殖いみずサクラマスを使った県産100%のふりかけの開発・販売	2年	2,000,000	0
	四方蒲鉾(株)	子供たちのアイデアから出た「かまぼこ煎餅」の開発事業	2年	1,633,000	2,469
	計	8件		13,164,000	2,811,851

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

新 (9) 防災・減災対策促進事業

被災時にも事業活動を行うための防災・減災対策を強化する取組みを支援した。

(助成率 1/2、上限 1,000 千円)

・助成状況：応募件数 7 件、採択件数 6 件

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	2年度支出額
2 年 度	(有)引田アルミ	アルミ製品の保管・管理体制整備による災害時の製品供給体制強化事業	2年	円 1,000,000	円 1,000,000
	(株)ライテク	自家消費型太陽光発電設備に災害時に必要電源確保ができる新型 PCS・蓄電池パッケージ製品の導入	1年	700,000	700,000
	上下興業(有)	災害時における電力確保で新規事業である、介護事業サービスの継続を図る	1年	1,000,000	1,000,000
	(株)碓井製作所	事業継続のための蓄電システムの導入	1年	600,000	600,000
	(有)田中商店	自家発電装置導入による和菓子製造における安定供給体制の確立	1年	1,000,000	－
	五洲薬品(株)	自家消費型太陽光発電所設置による防災・減災対策促進事業	2年	1,000,000	0
	計	6件		5,300,000	3,300,000

注 「2年度支出額」の欄について、2年間事業で令和2年度の支出がない場合は「0」と、令和2年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

5 中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成した。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施した。

(1) 業界団体を実施する研修等人材育成に対する助成（助成率 1/2）

・応募団体数 2 件 ・助成団体数 2 件（1,000,000 円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	2 年度支出額
富山県プラスチック工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	円 500,000	円 281,544
一般社団法人富山県機電工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	500,000	30,727
計	2 件	1,000,000	312,271

6 中小企業再生支援協議会等事業

(1) 再生支援事業

中小企業の目先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施した。

- ・相談件数 395 件（前年実績 363 件）・新規相談企業件数 119 件（前年実績 31 件）
- ・再生計画策定支援開始 48 件（前年実績 21 件）
- ・同計画策定完了 46 件（前年実績 19 件） 内抜本再生案件 0 件（前年実績 1 件）
- ・新型コロナ特例リスケジュール計画の策定支援 受付 99 件 策定完了 37 件
- ・保証債務整理 0 件（前年実績 0 件）

(2) 事業引継ぎ支援事業

「富山県事業引継ぎ支援センター」が、後継者問題を抱える中小企業・小規模事業者の事業引継ぎや事業承継の促進・円滑化を図るために、課題解決に向けた適切な助言、情報提供及びマッチング支援等を行った。

- ・窓口相談（課題解決に向けた情報提供等）
- ・相談事業者数 150 社（前年実績 134 社）・相談件数 495 件（前年実績 343 件）
- ・事業引継ぎ支援（M&A の仲介支援等）
- ・成約件数 24 件（前年実績 20 件）

(3) プッシュ型事業承継支援高度化事業

県内外の中小企業支援機関（74 機関）で、事業承継ネットワークを組織して、事業承継診断ヒアリングを通じて、気づきと事業承継支援ニーズの掘り起こしを行った。

掘り起こされたニーズに対してブロックコーディネーターや士業専門家が事業承継計画策定、相談対応などの個別企業支援を実施した。

また、経営者保証コーディネーターを配置して、事業承継にあたり障害となる経営者の個人保証の解除に向けた支援を行うとともに、金融機関への周知を行った。

- ① 事業承継診断件数：2,447 件（前年実績 2,220 件）
- ② 事業承継計画の策定件数：601 件（前年実績 427 件）
- ③ 経営者保証支援件数：42 件（前年実績 1 件）

7 経営改善支援センター事業

中小企業経営力強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、中小企業・小規模事業者が認定支援機関に対し負担する計画策定費用及びフォローアップ費用について、経営改善センターが、3分の2（上限200万円）を支援した。

- ・問合せ、相談件数 19件（前年実績28件）、利用申請件数 38件（前年実績64件）、支払申請件数 46件（前年実績67件）

平成29年5月29日より資金実績・計画表やビジネスモデル俯瞰図など早期の経営改善計画を策定する場合、専門家に対する支払い費用の2/3（上限20万円まで）支援する事業を実施した。

- ・問合せ、相談件数 11件（前年実績22件）、利用件数 109件（前年実績55件）、支払件数 109件（前年実績49件）

8 受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施した。

(1) 受発注取引情報収集提供事業

① 受発注取引のあっせん

- ・発注申し出件数 96件（前年同期 164件）
- ・受注申し出件数 292件（前年同期 162件）
- ・あっせん紹介件数 526件（前年同期 907件）
- ・成立件数 53件（前年同期 62件）

② 発注開拓促進事業

- ・外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施 2回（延べ2,820社）
- ・発注開拓の推進 発注開拓企業 延べ46社（前年同期141社）
- ・広域商談会等の開催
 - 大阪会場（R2.7.2） 発注企業 17社 受注企業 37社 商談件数 133件
 - オンライン（R2.11.26～27） 発注企業 3社 受注企業 7社 商談件数 15件
 - 名古屋会場（R3.3.18） 発注企業 19社 受注企業 34社 商談件数 125件

③ 共同受注推進事業

- ・共同受発注情報連絡会議の開催（3回） 参加者 17名

④ 下請かけこみ寺事業

- ・相談案件 49件（前年同期71件）

(2) 富山・長野連携東京圏商談会開催事業

- ・開催日 R2.11.17（火）
- ・場 所 東京ガーデンパレス
- ・首都圏発注企業24社、県内受注企業38社、商談件数199件

(3) 受発注企業動向調査

調査回数 12回

9 情報化支援事業

(1) 情報収集・提供事業

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集・発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオを収集し情報の提供を実施した。

- ① TONIO ホームページの情報発信 総閲覧数：573,159 件
- ② TONIO Web 情報マガジン（Web 情報誌）の情報発信 総閲覧数：40,344 件
- ③ メールマガジン「TONIO ネットニュース」の配信 月 1 回 配信数：2,638 件
- ④ 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオの収集、ライブラリー利用会員登録

区 分	図 書	雑 誌	新 聞	ビデオソフト・DVD	利用会員
令和 2 年度	92 冊	34 種	7 紙	12 件	51 件
保有合計	3,527 冊	42 種	7 紙	2,821 件	3,278 件

- ⑤ 情報提供等利用状況 (単位：件)

年 度	情 報 提 供 件 数	情報提供件数の分野別内訳					資 料 貸 出	ビ デ オ 貸 出	合 計
		企 業 ・ 機 関 情 報	人 材 情 報	業 界 ・ 需 要 動 向	産 業 経 済 一 般	そ の 他			
2	422	133	3	166	26	94	930	863	2,215

(2) インターネット活用研究会事業

インターネットビジネスを積極的に取り組む県内中小企業の方々が集まる研究会を運営している。会員に対してインターネットの最新動向、成功事例の紹介、専門的なテーマについての講座・勉強会を実施した。

・ TOYAMA インターネット活用研究会 会員数/67 社、年会費/12,000 円

① 研修講座の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数 実+Web
R02. 11. 20 (金) 9:30～12:30	Google アナリティクス (中級) [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	23 名 Web14 名
R02. 11. 25 (水) 10:00～17:00	Web サイト制作者のための対話形式デジカメセミナー	技術交流ビル 2 階研修室	6 名
R02. 12. 1 (火) 15:30～16:50	実店舗を運営しながら小予算、少人数で運営できるネットショップ販促 [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	5 名 Web3 名
R02. 12. 4 (金) 13:30～17:00	スマホ&SNS 時代の集客・販促のノウハウ ～自社のスタイルに合った SNS を見つけよう！～ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	6 名 Web5 名
R02. 12. 18 (金) 13:00～17:00	LINE 公式アカウントを活用した集客・販促のノウハウ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	6 名 Web10 名
R03. 1. 22 (金) 10:00～17:00	YouTube を活用した集客・販促のノウハウ (実習付き) ～スマホ 1 つで始める動画マーケティング～ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	12 名 Web2 名
R03. 2. 19 (金) 13:30～17:00	Google マップを活用した集客・販促のノウハウ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	6 名 Web11 名
R03. 3. 19 (金) 13:30～17:00	Instagram を活用した集客・販促のノウハウ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	23 名 Web35 名

② ビジネスセミナーの開催

期 日	内 容	場 所	参加人数 実+Web
R02. 11. 19 (木) 14:00～17:00	Google アナリティクス (初級)	技術交流ビル 2 階研修室	23 名 Web25 名

③ 会員勉強会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数 実+Web
R02. 11. 19 (木) 17:00～18:00	Google アナリティクス (初級) [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	23 名 Web25 名
R02. 11. 25 (水) 17:00～18:00	Web サイト制作者のための対話形式デジカメセミナー	技術交流ビル 2 階研修室	6 名
R02. 12. 1 (火) 17:00～18:00	実店舗を運営しながら小予算、少人数で運営できるネットショップ販促 [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	8 名
R02. 12. 4 (金) 17:00～18:00	スマホ&SNS 時代の集客・販促のノウハウ ～自社のスタイルに合った SNS を見つけよう！～ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	4 名 Web5 名
R02. 12. 18 (金) 17:00～18:00	LINE 公式アカウントを活用した集客・販促のノウハウ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	2 名 Web1 名
R03. 1. 22 (金) 17:00～18:00	YouTube を活用した集客・販促のノウハウ (実習付き) ～スマホ 1 つで始める動画マーケティング～ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	6 名 Web1 名
R03. 2. 19 (金) 17:00～18:00	Google マップを活用した集客・販促のノウハウ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	3 名 Web8 名
R03. 3. 19 (金) 17:00～18:00	Instagram を活用した集客・販促のノウハウ [実受講+Web 受講]	技術交流ビル 2 階研修室	19 名 Web31 名

④ 情報発信の支援

- ア WWWサーバーのディスクスペースのレンタルサービス
- イ 電子メールサービス
- ウ コンテンツ作成用機器の利用
- エ 独自ドメインによるホスティングサービス (別料金)

(3) ITビジネス利活用促進支援事業

インターネットビジネスは、中小企業にとって販売機会の増加や店舗を構える必要がないことなどで大きな効果が期待できるが、サイトの制作・運営のノウハウがないので、単にサイトを開設しただけでは収益を出すのは困難な状況にある。そのため、どのようにしてインターネットを活用し収益を上げていくかを徹底的に学べる連続型の実践講座を開催し、ネットにより売上げアップを目指す中小企業を支援した。

① ネットビジネス実践講座の開催

期 日	内 容	会 場	参加人数
中小企業のための実践マーケティング戦略コース (4 回)			
R02. 12. 14 (月) 13:30～16:30	第 1 回 戦略の中核である顧客・競合・強みを考え、明確な「ウリ」を作る	技術交流ビル 2 階研修室	4 名

R03. 1. 15 (金) 13:30～16:30	第 2 回 競合にマネされない戦略を考える	Web 開催	4 名
R03. 2. 3 (水) 13:30～16:30	第 3 回 顧客の購買決定プロセスとその数値化	Web 開催	4 名
R03. 3. 17 (水) 13:30～17:00	第 4 回 ファン作りの仕組みの完成	Web 開催	3 名
販路開拓 販売促進のための IT 活用コース (5 回)			
R02. 12. 10 (木) 13:30～17:30	第 1 回 IT 活用による売れる仕組みのポイント [演習 1]	技術交流ビル 2 階研修室	2 名
R02. 12. 22 (火) 13:30～17:30	第 2 回 IT 活用による売れる仕組みのポイント [演習 2]	技術交流ビル 2 階研修室	2 名
R03. 1. 7 (木) 13:30～17:30	第 3 回 Web マーケティングの実践 [演習 1]	技術交流ビル 2 階研修室	1 名
R03. 1. 14 (木) 13:30～17:30	第 4 回 Web マーケティングの実践 [演習 2]	Web 開催	2 名
R03. 1. 28 (木) 13:30～17:30	第 5 回 自社サイト強化による販路開拓 [演習]	技術交流ビル 2 階研修室	2 名

10 産業支援団体等情報収集・交流事業

(1) 地域技術起業化推進事業

起業化推進を図るため、経済産業省や北陸経済連合会等、産学官連携を図るとともに、技術シーズ・ニーズ情報の収集・提供及び各種産業支援団体との交流事業を実施した。

(2) 学術文庫の運営支援

富山県産業技術研究開発センター及び富山県薬事総合研究開発センターに設置されている学術文庫に必要な専門図書の充実を図るために支援した。

- ・大谷学術文庫（富山県産業技術研究開発センター内に設置）
- ・田村学術文庫（富山県薬事総合研究開発センター内に設置）

⑪ 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 富山県地域企業再起支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の迅速な再起に取り組む事業に助成（従来枠）

助成率：中小企業 2/3、小規模事業者 3/4、上限 100 万円 応募 1,808 件／採択 916 件

助成額：721,443 千円

（「デジタル革命」推進枠）

助成率：2/3、上限 200 万円 応募 279 件／採択 162 件

助成額：190,147 千円

(2) 中小・小規模事業者向け相談体制強化事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける、またはその恐れがある中小企業等を対象に相談窓口を開設（5/12～） 相談対応件数：518 件

(3) 事業持続化・地域再生支援金

新型コロナウイルス感染症の影響により、ひと月の売上が前年同月比で 50%以上減少している中小企業者等に支援金を支給 支給件数 23,949 件、支給総額 3,420,149 千円

(4) 富山県中小企業リバイバル事業

ウィズコロナ、ポストコロナを見据えた販路開拓や感染症対策、DX等に加え、企業連携や業態転換等による新ビジネスの創出などに取り組む経費に対して助成

- ・募集期間：R3. 3. 10～4. 14
- ・採択件数：19 件（R3. 3. 31 現在）

Ⅲ アジア経済交流の推進

1 アジア経済交流推進事業

アジア地域における最新のビジネス情報等を提供し、貿易・投資等の経済交流を推進

- ① 「アジア経済ジャーナル」の発行（3月）1,400部
- ② センターホームページの更新
ツイッター更新 217 フォロワー
メールマガジンの発行（隔週）482 先に配信
- ③ 富山県企業海外展開実態調査のとりまとめ、公表（対象企業 1,644 社中、回答 688 社）

2 海外販路開拓サポートデスク、貿易投資コンサルティング事業

(1) 海外販路開拓サポートデスクの設置

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、企業からのアジア地域を中心とした海外販路開拓に関する相談に対応

・相談件数 77 件 ※貿易投資コンサルティング件数も内数に含む。

(2) 貿易投資コンサルティング事業

アジア地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、セミナーを開催。

- ① コンサルティング件数 9件
 - ・鎌田センター長 8件
 - ・藤野顧問（中国）1件（電話対応）
- ② セミナーの開催 1件
センターアドバイザー等を講師としたセミナーを開催

期 日	内 容	講 師	会 場	参加人数
R2. 10. 29（木）	ASEAN ビジネスセミナー 第一部 「ASEAN の概要～新型コロナウイルスの影響を踏まえて～」 第二部 「コロナ禍における ASEAN 市場の状況と今後の販路開拓方法」	鎌田 慶昭 センター長 NIHON ASSIST SINGAPORE PTE. LTD. 代表取締役 関 泰二氏	・技術交流ビル （オンラインでも配信）	50 名 （うち、オンライン 30 名）

③ 中国研究会

中国に関心のある県内企業等が業種を超えて集まり、情報を交換し、中国に対する理解を深めることを目的とした勉強会「中国研究会」を開催した。

期 日	内 容	会 場	参加人数
R3. 3. 26（金）	第 152 回中国研究会 ※藤野顧問はビデオ通話により参加	・技術交流ビル 2 階 研修室	15 名

※その他、資料送付 計 11 回（16 先）及びセンターでの配布

3 海外市場開拓事業

(1) 岐阜・長野連携国内外商談機能強化事業

経済成長著しいアジア地域をはじめとする海外への市場開拓を進めるため、例年、富山県、岐阜県及び長野県が連携して、当該地域から食品・工芸品分野のバイヤーを招へいした商談会を開催していたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の動向に鑑み、国内に拠点を有する海外バイヤーを招へいし開催

《海外バイヤー招へい商談会》

- ・ 開催日 R2. 11. 26(木)
- ・ 会 場 ボルフアート富山
- ・ 招へいバイヤー 10 社 (中国、香港、アメリカ、タイ、ミャンマー、シンガポール
インドネシア)
- ・ 参加企業 21 社

(2) 海外経済ミッション派遣事業

県内企業の海外ビジネス展開活動を支援するため、シンガポール・マレーシアへのミッション団の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の動向に鑑み中止。代わって、県内企業の海外での現地調査、新規顧客開拓の機会を確保するため、シンガポール消費市場バーチャル視察ツアーを開催

《シンガポール消費市場 バーチャル視察ツアー》

オンラインによるシンガポールの小売現場の視察や、現地バイヤー等との意見交換を実施

- ・ 開催日 R3. 3. 10(水)
- ・ 参加企業 11 社

新 (3) 海外販路開拓事業

① 海外販路開拓マネージャーの設置

海外市場開拓の支援体制を整備拡充し、ASEAN 地域等での県内企業の事業展開のサポートを実施

② 海外展示会への出展に係る参加企業や現地主催者との連絡調整、出展に係る相談対応・サポート

《中国・山東省とのオンライン交流の実施》

「ものづくり総合見本市」の関係で交流のある山東省からの呼びかけにより開催

ア 中日工業デザインマッチング交流会

- ・ 開催日 R2. 9. 15(水)
- ・ 日本側講演者 桐山 登士樹 氏 (富山県総合デザインセンター所長)
- ・ 参加人数 約 45 人

イ 中日会展業 (展示会産業) マッチング交流会

- ・ 開催日 R2. 9. 28(月)
- ・ 参加人数 約 70 人

ウ 中日消費品輸出入企業マッチング交流会 (オンライン商談会)

- ・ 開催日 : R2. 9. 29(火)
- ・ 商談分野 : 食品、雑貨、伝統工芸品等
- ・ 参加バイヤー : 21 社
- ・ 県内参加企業 : 9 社

《中日（大連）博覧会（旧称：大連日本商品展覧会）》

- ・会期：R2.9.25(金)～27(日)

- ・会場：中国大連世界博覧広場A、Bホール

- ・参加企業数：8社・団体

((有)アラム塗装、(株)河島建具、(株)柴田漆器店、(株)やぶうち商会、(株)小菊製作所、(株)天高く、(株)東和観光、富山県大連事務所)

※ 当初20社の出展希望があったが、中国での新型コロナによる入国制限が続いたため、代理出展や現地法人により出展

③ 中日（大連）博覧会への出展に対する助成

- ・採択 4社（(株)東和観光、(株)柿里商店、(有)桂樹舎、(株)ジェック経営コンサルタント）

※うち、(株)東和観光以外は事業中止

IV その他

1 庶務事項

(1) 評議員の任免 (R2. 4. 1～R3. 3. 31)

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
評議員	市村 仁志	林 俊信	富山県信用保証協会 専務理事	R2. 4. 1
〃	布野 浩久	芝田 聡	富山県商工労働部長	〃

(2) 役員の任免 (R2. 4. 1～R3. 3. 31)

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理事	廣島 伸一	堀口 正	富山県商工労働部次長	R2. 4. 1
〃	三牧 純一郎	廣島 伸一	富山県商工労働部次長	R2. 7. 15
監 事	大橋 豊	吉川 禎	富山県会計管理者	R2. 4. 1
〃	鈴木 庸寛	齋藤 篤人	株式会社商工組合中央金庫富山支店長	R2. 6. 29

(3) 会長の選任 (R2. 4. 1～R3. 3. 31)

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
会長	新田 八朗	石井 隆一 (11. 8 退任)	富山県知事	R3. 3. 25

(4) 会議の開催

① 理事会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第 1 回理事会 R2. 4. 1 (水) (書面表決)	第 1 号議案 事務局長の選定について
第 2 回理事会 R2. 4. 28 (火) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について
第 3 回理事会 R2. 5. 28 (木) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について
第 4 回理事会 R2. 6. 12 (金) (富山県民会館 611 号室)	第 1 号議案 令和元年度事業報告及び決算について 第 2 号議案 評議員会の招集について
第 5 回理事会 R2. 6. 26 (金) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について 第 2 号議案 評議員会の招集について
第 6 回理事会 R2. 7. 20 (月) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について
第 7 回理事会 R2. 8. 31 (月) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について

開催日・場所	付 議 事 項
第 8 回理事会 R2. 10. 26 (月) (富山県民会館 611 号室)	報告第 1 号 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
第 9 回理事会 R2. 12. 14 (月) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について
第 10 回理事会 R3. 2. 10 (水) (書面表決)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について
第 11 回理事会 R3. 3. 25 (木) (富山県民会館 611 号室)	第 1 号議案 令和 2 年度収支予算の補正について 関連報告事項 令和 2 年度事業報告及び収支決算見込み (理事長及び専務理事職務執行状況報告) 第 2 号議案 技術開発基金の一部処分について 第 3 号議案 令和 3 年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 第 4 号議案 令和 3 年度資金運用に係る年次運用方針について 第 5 号議案 令和 3 年度の会計監査人に対する報酬等について 第 6 号議案 会長の選任について 第 7 号議案 評議員会の招集について

② 評議員会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第 1 回評議員会 R2. 4. 1 (水) (書面表決)	第 1 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 役員の選任について 第 2 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 評議員の選任について
第 2 回評議員会 R2. 6. 29 (月) (富山県農協会館 801 号室)	第 1 号報告 令和元年度事業報告及び決算について 第 1 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 役員の選任について
第 3 回評議員会 R2. 7. 15 (水) (書面表決)	第 1 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 役員の選任について
第 4 回評議員会 R3. 3. 25 (木) (書面表決)	第 1 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 役員の選任について 第 2 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 評議員の選任について 第 3 号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正について